

事業番号	19 01 01	事業改善シート（令和6年度実施事業分）		□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	労働委員会運営費			部局	労働委員会事務局	課・室	
				実施期間	S20 ~	E-mail	roi @ pref.nagano.lg.jp

1 現状と課題

労働環境を取り巻く状況は、働き方改革の進展や雇用形態の多様化、リモートワークやフリーランスなどの新たな働き方の普及などにより大きく変化している。また、雇用形態にとらわれない公正な待遇の確保や、ハラスメント防止など、様々な社会的課題も増大している。このような状況の下、多様化・複雑化する労使紛争の早期かつ円満な解決を図ることの重要性が増している。

2 事業目的

労働組合の正当な活動を保護するとともに労使紛争の調整を行い、その解決を図ることによって、健全な労使関係を構築する。

3 事業目的を達成するための取組

① 不当労働行為救済申立事件の審査

使用者が不当労働行為を行ったかどうかを審査し、行っていた場合には是正させる命令を発出し、労働組合や組合員を救済する。

② 労働争議の調整

労働組合と使用者との労働争議を労使で自主的に解決することが困難な場合に、労使双方から事情を聴取し、合意が得られるよう説得・調整する。

③ 個別労働紛争のあっせん

労働者個人と事業主との間の紛争（個別労働紛争）について、労働問題に関し知識・経験豊富な労働委員会の委員等が「あっせん員」となって当事者の間に入り、双方の主張を調整し、歩み寄りによる円満な解決を援助する。

4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし — : 数値なし)

No.	指標名	単位	R3年度	R4年度		R5年度		R6年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値	推移			
①	指標なし									

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標		
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値	

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数	
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源			
R6年度	予算案	0	24,132		24,132	24,132	6.0	
	要求	0	24,132		24,132	24,132		
R5年度		0	22,964	△ 733	22,231	22,231	6.0	
R4年度		0	25,694	△ 3,785	21,909	21,909	20,945	6.0
予算要求からの 主な変更点	要求どおり							

事業番号	19 01 01	細事業一覧（令和6年度実施事業分）		□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検	
事業名	労働委員会運営費		部局	労働委員会事務局	課・室

細事業 No.	細事業名		R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
1	労働委員会運営費		25,694 千円	22,964 千円	予算案 24,132 要求 24,132 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	不当労働行為救済申立事件の審査	直接	使用者が不当労働行為を行ったかどうかを審査し、行っていた場合には是正させる命令を発出し、労働組合や組合員を救済する。 不当労働行為救済申立事件の審査予定件数：3件		
2	労働争議の調整	直接	労働組合と使用者との労働争議を労使で自主的に解決することが困難な場合に、労使双方から事情を聴取し、合意が得られるよう説得・調整する。 労働争議の調整予定件数：4件		
3	個別労働争議のあっせん	直接	労働者個人と事業主との間の紛争（個別労働争議）について、労働問題に関し知識・経験豊富な労働委員会の委員等が「あっせん員」となって当事者の間に入り、双方の主張を調整し、歩み寄りによる円満な解決を援助する。 個別労働争議のあっせん予定件数：8件		